

伝え合い 学び合い 育ち合い 思い合いが

うれしい教室 うれしい学校づくり ～『春日部メソッド』の推進～



○教委名	春日部市教育委員会
○所在地	春日部市粕壁東3-2-15
○TEL	048-763-2448
○E-mail	shido@city.kasukabe.lg.jp
○URL	http://www.boe.kasukabe.saitama.jp/

1 研究主題

(1) 研究主題

伝え合い 学び合い 育ち合い 思い合いが

うれしい教室 うれしい学校づくり ～『春日部メソッド』の推進～

(2) 研究主題設定の背景

春日部市教育委員会では、学習指導要領や埼玉県教育行政重点施策の最重要課題「確かな学力の育成」及び春日部市総合振興計画の「はぐくみの施策」を受け、「生きる力」の育成を目指した春日部市ならではの教育を推進している。そのため、各学校が地域と連携した魅力ある学校づくりのための特色ある教育活動を展開する上で、その全体像となる「かすかべっ子 はぐくみプラン」を共有するとともに、「伝え合い 学び合い 育ち合い 思い合いが うれしい教室 うれしい学校」を合い言葉に「春日部メソッド」を推進し、教育内容の充実を図っている。以下、具体的な取組について述べる。

2 研究の実践

(1) 研究の委嘱と春日部メソッドの推進

豊かな人間関係を築き、思考力・判断力・表現力をはぐくむ授業の創造を目指すため、日々の授業において、「交流」を通じた「伝え合い 学び合い 育ち合い 思い合いが うれしい教室 うれしい学校」づくりを推進している。

また、児童生徒の「確かな学力」と「豊かな心」、「健やかな体」をはぐくみ、新しい時代を力強く生きるための力の育成を目指した魅力と活力のある学校づくりを推進するため、市内の小・中学校に研究を委嘱、本市全体の教育力の向上を目指している。平成28年度は、19校に教科等の研究を委嘱し、5校研究モデル校として指定し、そのうち13校が今年度中の研究発表会を予定している。

(2) 教育研究員研究協議会

教育研究員（各学校の主幹教諭、教務主任、研修主任等から1名ずつ）により、各学校の各種調査結果（全国、埼玉県学力・学習状況調査）から児童生徒の実態を把握・分析し、実態を踏まえた取組の中でも成果の上昇したものや学校教育の充実を図る研究等について協議し、情報共有を図っている。



〈教育研究員研究協議会〉

(3) 春日部市算数・数学学力向上検証テストの実施

市独自で作成したテストにより、春日部市の児童生徒の算数・数学における学力や学習状況を把握・分析、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。また、児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらにその取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

(4) 普通学級支援助手・特別支援学級助手の配置

個別の支援を必要とする児童生徒への支援など、学校のニーズに応じた普通学級支援助手・特別支援学級助手を配置している。平成28年度（後期）は、普通学級支援助手50人、特別支援学級助手20人を配置した。

(5) 教職員提案制度

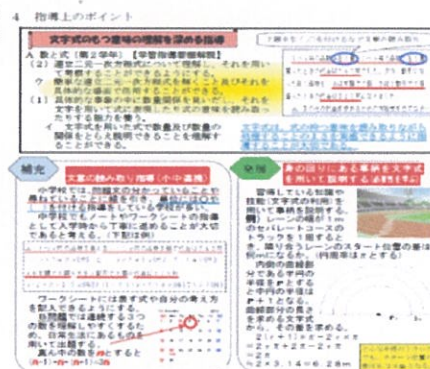
市内小・中学校教職員による特色ある教育施策の提案を公募し、優れたものを表彰している。優れた提案は、春日部メソッド実践発表会（教職員提案制度に係る提案発表会）にて、市内教職員への周知を図っている。昨年度の実践発表会では、19の実践・提案が発表された。



〈春日部メソッド実践発表会〉

(6) 全国学力・学習状況調査の活用

全国学力・学習状況調査の結果を市独自に指導主事が分析して課題を明らかにするとともに、指導上のポイントを市教育委員会ホームページに掲載している。今年度も、過去問題を活用した市教育委員会版「復習シート」を作成し、各学校で授業や家庭学習にて活用できるようにする。



(7) 学校訪問指導

東部教育事務所教育支援担当・学力向上推進担当学校訪問、校内授業研究会や校内研修等の学校訪問、指導主事の担当校制度（1人の指導主事が3～4校を担当）による学校訪問をとおして、学習指導法等について指導・助言している。

〈市教育委員会HPから〉

(8) 初任・臨任・2年次教員・3年次教員訪問指導

学校教育専門員、主幹教諭、指導主事により、授業を通じた教材研究や教科等指導法の改善を図るための指導、学級経営等の指導を行い、教員の資質向上を図っている。初任者教員・臨時的任用教員は教科指導を、2年次教員は道徳指導を中心に実践的指導力を養うとともに教員としての使命感や幅広い知見を得させることを目的として訪問指導を行っている。また、3年次教員は、教科等の指導力向上だけでなく、自己評価シートも用いながら、実践的指導力や課題解決力、対応力を拡充させることを目的として訪問指導を行っている。

(9) 校長会・教頭会における管理職への指導・助言

校長会・教頭会において、学習状況調査等の分析結果や市内の課題等を報告した。各学校で分析を行い、課題や改善方法を明確にして取り組むよう指導・助言している。

3 研究の成果と課題

(1) 成果

今年度新たに作成した資料『春日部メソッドの具現化をめざして』を訪問指導等で活用することで、各学校で指導方法の工夫・改善を重ねながら「春日部メソッド」が推進されてきた。また、委嘱校やモデル校の研究成果も広めることができた。

(2) 課題

これまでの成果を児童生徒一人一人の学力向上につなげるため、各種調査から課題を明確にし、更なる手立てを構築していく。その一つとして今年度から実施した「春日部市算数・数学学力向上検証テスト」の分析・活用方法についてさらに検討を進め、事前事後の取組も含め、学力向上に向けた取組をさらに充実させていく。